

『月報』 №42 「“近代化” についてのある視角 (1)」 正誤表

(頁)	(行)	(誤)	(正)
2	14 行目	1967年を	1967年が
3	11 "	12世紀の	12世紀(原文のまま)の
3	17 "	特に「重	特に重
4	5 "	社会保証お	社会保障お
4	10 "	「国家……ons)」	国家……ons)」
4	14 "	近代社の	近代社会の
4	18 "	社会保証	社会保障
4	28 "	密切	密接
4	29 "	見はなすわけ	見なすわけ
5	6 "	交通障壁を	交通碍壁を
5	25 "	組織(SP	組織
6	14 "	活動する」	活動する
6	25 "	である。	である。』
6	27 "	社会の統合	社会の統合
7	17 "	modernizing	modernizing
7	18 "	leader)	leader—近代化推進 指導と訳した方がよいか もしれない)
7	18 "	転形	転型
7	26 "	modernizing	modernizing
7	27 "	比較的変える	比較的変る
8	13 "	重要なこと	重要なこと
9	12 "	communist	communist
9	24 "	植民的支配	植民地的支配
10	10 "	植民地支配	植民地的支配
11	2 "	していない。』	していない。
11	3 "	外発的であり、	外発的であり
11	3 "	植民地支配	植民地的支配

(頁)	(行)	(誤)	(正)
11	13 行目	ロシアにおこる	ロシアにおける
11	21 "	貧しい・無防備	貧しい無防備
12	2 "	られる。	られる。」
12	20 "	民衆的かつまた	民衆的 ^な かつまた
12	21 "	密 ^な 切 ^な	密接 ^な

〔資料ノート〕

「近代化」購入図書資料一覧 (No. 3)

- ① 近藤鈞一編「太平洋戦下終末期 朝鮮の治政」 昭和36年 朝鮮史料編纂会
- ② 朝鮮総督府「昭和五年 朝鮮国勢調査報告 全鮮編」 第1・2巻 2冊 昭和9・10年
- ③ 朝鮮銀行「鮮満経済十年史」 大正8年
- ④ 朝鮮殖産銀行「朝鮮殖産銀行十年志」 昭和3年
- ⑤ 朝鮮金融組合連合会「朝鮮金融組合の現勢」 昭和12年
- ⑥ 朝鮮総督府編「朝鮮法令輯覧」 大正5年 巖松堂書店
- ⑦ 朝鮮総督府企画部編「朝鮮時局関係法規 全」 昭和15年 帝国地方行政学会朝鮮本部
- ⑧ 国務院統計処編「第一次満州国年報」 大同2年 社団法人満州文化協会
- ⑨ 南満州鉄道株式会社「南満州鉄道株式会社二十年略史」 昭和2年
- ⑩ 日本学術振興会「満州農業移民文献目録」 昭和11年
- ⑪ 愛新覚羅・溥儀著 新島淳良・丸山昇共訳「わが半生」上・下巻 1965年 大安
- ⑫ ヘンリー・マクリーベ著 田中文蔵訳「悲劇の皇帝溥儀」 昭和39年 弘文堂
- ⑬ 満州司法協会編「満州帝国六法」(日文) 康德8年
- ⑭ 田中一二編「台湾産業総覧」 大正8年 太陽通信社
- ⑮ 「玄洋社社史」 昭和41年 明治文献株式会社
- ⑯ 大山 梓編「北京籠城他 — 柴五郎・服部宇之吉著」 昭和40年 平凡社
- ⑰ 北村敬直編「夢の七十余年 — 西原亀三自伝 —」 昭和40年 平凡社
- ⑱ 佐々木到一「ある軍人の自伝」 昭和38年 勁草書房
- ⑲ 四王天延孝「四王天延孝回顧録」 昭和39年 みすず書房
- ⑳ 農商務省「農商務統計表」第一次～第二十七次 明治19～45年
(注) その中、第二次～第十一次はマイクロフィルム、他は覆刻版17冊
- ㉑ 協調会編「各国労働界の情勢」1925年～1928年 4冊 大正15～昭和4年
- ㉒ 協調会編「海外労働年鑑」昭和5年版～7年版 3冊 昭和5～7年

- ②③ 協定会編「労働年鑑」昭和8年版～17年版 10冊 昭和8～17年
- ②④ 岡崎次郎・倉持博・楳西光速編「日本資本主義発達史年表」 昭和24年 河出書房
- ②⑤ 武田隆夫編「帝国主義論（上）」 1965年 東京大学出版会
- ②⑥ 遠藤湘吉編「帝国主義論（下）」 1965年 東京大学出版会
- ②⑦ 入江節次郎「独占資本イギリスへの道 — 現代への序曲 —」 昭和40年 ミネルヴァ 書房
- ②⑧ 生川栄治「イギリス金融資本の成立」 昭和40年 有斐閣
- ②⑨ 石崎昭彦「アメリカ金融資本の成立」 1965年 東京大学出版会
- ③⑩ 大野英二「ドイツ資本主義論」 1965年 未来社
- ③⑪ 大野英二「ドイツ金融資本成立史論」 昭和41年 有斐閣
- ③⑫ 戸原四郎「ドイツ金融資本の成立過程」 1963年 東京大学出版会
- ③⑬ 柴垣和夫「日本金融資本分析」 1966年 東京大学出版会
- ③⑭ 鈴木鴻一郎編「帝国主義研究」 1964年 日本評論社
- ③⑮ 清水嘉治「帝国主義論研究序説」 昭和40年 有斐閣
- ③⑯ 川田 侃「帝国主義と権力政治」 1963年 東京大学出版会
- ③⑰ 矢内原勝「低開発国の輸出と経済開発」昭和40年 東洋経済新報社
- ③⑱ 板垣与一「アジアの民族主義と経済発展 — 東南アジア近代化の起点 —」 昭和41年
東洋経済新報社
- ③⑲ 大来佐武郎「低開発国の貿易と開発」 昭和41年 日本経済新聞社

＜ 編 集 後 記 ＞

日照り続きの記録を更新したとかで、東京や神奈川の一部では深刻な水不足に見舞われており、水道行政の不在がいわれている。これも明治以来の日本社会の急速な発展のもたらした歪の現われであろうが、都や県当局が80余年来の異常気象にその原因を帰し、市民もそれをまた深く追及せずにおいていることは、長い間にそだてられてきた日本人の「生活」についての考え方に問題があるかと思われる。ところで本号には特定研究「日本近代化」の共同研究の成果を掲載した。吉沢芳樹氏の論攷は、研究会における報告を基調にし、当日の討論をこれに加えられたものである。小林義雄氏、栗木安延氏には、紡績業、鉄鋼業についての研究調査旅行について纏めていただいた。

（事務局：宮坂・宮下記）

東京都千代田区神田神保町3の8

専修大学社会科学研究所 電話（265）6211～20〔内線53〕

（発行者） 小 林 義 雄